

	契 約 用
○	業 者 用

牽 引 車 整 備
仕 様 書

令 和 8 年 度

札幌市交通局 高速電車部
車両課 大谷地検修係

担当 高橋 一美

Tel891-3223(内 8489)

札交車 26 第 2170 号

1 概要

本仕様書は、札幌市交通局高速電車東車両基地にて所管している牽引車の整備（一般検査）業務を行うものである。

2 履行場所

札幌市厚別区大谷地東 6 丁目 1 番 1 号
札幌市交通局高速電車東車両基地

3 履行期間

契約書に示す着手の日から令和 9 年 3 月 26 日(金)までとする。

4 業務時間

原則として 8 時 45 分から 17 時 00 分までとする。
なお、不具合が発生した場合や、時間外の作業については委託者と協議する。

5 業務内容

別紙 1 に示す牽引車 (MS133) 1 台を別紙 2「検査整備記録表中の一般検査整備」を行う。

6 支給品

品名	品番	数量	単位
エンジンオイル	10W30 CF4	28	ℓ

7 提出書類

- (1) 業務着手届……………着手と同時
- (2) 業務主任経歴書……………着手と同時
- (3) 労災関係届出書類……………着手と同時
(年度更新申告書の法廷様式の控えの写しで可)
- (4) 業務工程表……………着手と同時
- (5) 検査成績表……………完了と同時
- (6) 業務完了届……………完了と同時
- (7) 作業工程写真……………完了と同時
- (8) その他当局が必要とするもの…その都度

※ 提出書類には、代表者印が押されていること。

8 経費

本業務の遂行に要する経費のうち、車両基地内で使用する電気・水道・圧縮空気については委託者の負担とする。本業務に必要な工具、支給品を除く全ての経費は、受託者の負担とする。

9 支払い方法

受託者は業務完了後に業務完了届を提出し、委託者が行う完了検査に合格した後に支払い手続きを行う。

10 疑義

本仕様書の内容に明記されていない事項及び疑問のある事項については、委託者と十分協議すること。

11 廃棄物の処理

本業務により発生した廃棄物は、委託者が指定する場所及び区分に従って保管すること。

12 再委託について

受託者は、業務の全部若しくは一部を第三者に委託してはならない。ただし、業務の一部であって業務の性質上、再委託が発生する場合は契約締結後直ちに委託者へ申し出ること。委託者がやむを得ないと認めた場合は再委託承諾願(指定様式)を書面にて提出し、委託者から再委託承諾通知により承諾を得なければならない。

13 札幌市鉄道事業安全管理規程の遵守及び運輸安全管理の徹底

- (1) 受託者は安全第一の意識を持って、札幌市鉄道事業安全管理規程で定める事項を遵守するとともに、輸送の安全を確保するために社内体制を整備し、作業従事者にはこれを徹底すること。
- (2) 受託者は、委託者の輸送事業に係る安全管理体制に積極的に協力するとともに、輸送の安全を確保するため、委託者との密接な連携を図ること。

14 法令遵守(コンプライアンス)の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

15 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

受託者は、作業従事者へ札幌市の「環境方針」(下記 URL 参照)を周知し、札幌市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

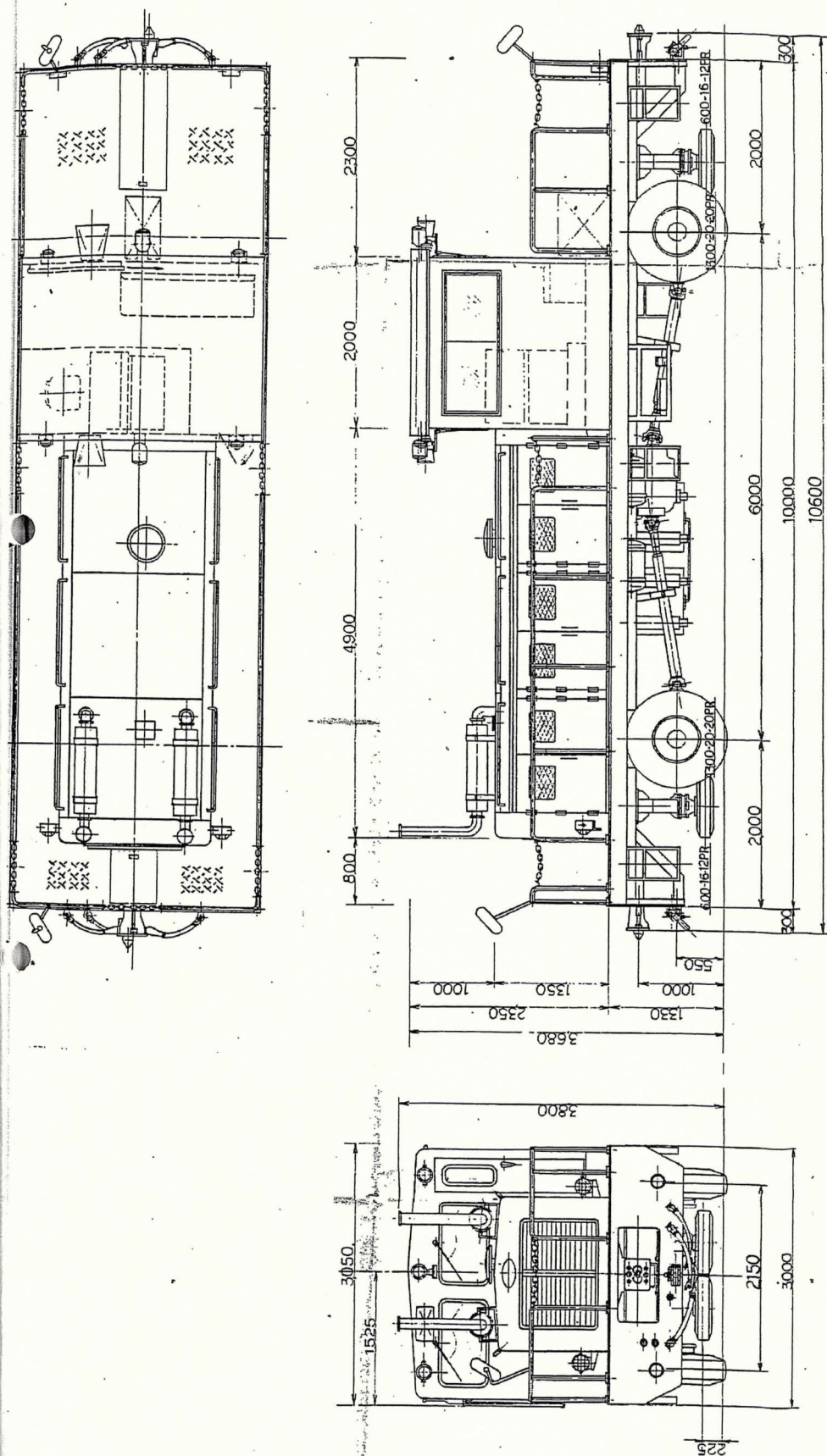
https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_torikumi/documents/kankyo_houshin.pdf

16 添付資料

- (1) 牽引車図面……………別紙 1
- (2) 検査整備記録表………別紙 2

牽引車諸元(松山重車輛工業(株)製)

- (1) 車両名.....牽引車(MS133)
- (2) 納入年月日....昭和 56 年 7 月
- (3) エンジン名....RD10T04(ニッサンディーゼル製)
- (4) 外形寸法・自重・・10, 600L×3, 050W3, 800H 16 トン
- (5) シリンダー数・・・10－V型 4 サイクル
- (6) 排気量.....17, 892cc
- (7) 最大出力.....370ps／2, 400rpm
- (8) 最大トルク.....140 kgm／1, 400rpm
- (9) トルコン形式・・・4－2000－MS500
- (10) トランスM型式・・TDCN 22－2002
- (11) 終減速機.....二段減速スパイラルベベルギア作動式
- (12) 主ブレーキ.....空気倍力装置付 油圧内部拡大式
- (13) 駐車ブレーキ・・・機械式 推進軸制動内部拡張式
- (14) 走行輪.....1300－20－20PR
- (15) 案内輪.....600－16－12PR
- (16) 連結器.....密着連結器及びピン型連結器装置
- (17) 運転台.....横向単式型



東西線牽引車(MS133)大谷地工場

(牽引車 3号)

検査整備記録表

実 施 日	年 月 日
エ ン ジ ン No.	RD10T04(ニッサンディーゼル)
走 行 距 離	Km
走 行 時 間	H r

点検記録 方 式	記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油液 補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
		✓	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		一 般 検 査	主 要 部 検 査	判 定 基 準	測定値 又は数量	点検・整備 内 容
制	ブレーキペダル 1. 遊び及び踏み込んだときの遊び 2. ブレーキきき具合点検	○	○	遊び10～26mm、前面板との隙間。		
	ブレーキレバー 1. 引きしろ余裕点検 2. ブレーキきき具合点検 3. ラチェット部磨耗及び損傷点検	○	○			
	ロッド及びケーブル類 1. ゆるみ、がた及び漏れ点検	○	○			
	ホース及びパイプ 1. 漏れ、損傷及び取付状態点検	○	○	ブレーキ・ホース及びパイプに亀裂 のないこと。 取付部のゆるみ、損傷のないこと。		
動	オイルブレーキ 1. 液量点検 2. ブレーキバルブ及びホイール シリンダ機能点検 3. ホイールシリンダのオーバーホール 4. ブレーキバルブのオーバーホール 5. ブレーキオイル交換	○	○	○ カップ、シート及びブーツは交換。 ○ リペア・キット交換。 ○ 2.0ℓ		
	エアブレーキ 1. 排気音と空気圧力点検 2. エア漏れ点検	○	○			
	倍力装置 1. エアクリーナ詰まり点検 2. 油密及び気密点検 3. チェックバルブ及びリレーバルブの機能点検	○	○			
	ブレーキドラム及びブレーキシュー 1. ドラムとライニングの隙間点検 2. シュー摺動部分及びライニング磨耗 点検 3. ドラムの磨耗及び損傷の有無	○	○	隙間の標準値 0.3～0.4mm ライニング厚さ 呼称寸法 リヤ 18mm 磨耗限度 リヤ 8mm ドラム径、呼称寸法 410mm		

点検記録 方 式	記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油液 補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
		✓	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		一 般 検 査	主 要 部 検 査	判 定 基 準	測定値 又は数量	点検・整備 内 容
制 動 装 置	バックプレート 1. バックプレート状態点検	○	○			
	センターブレーキドラム及びライニング 1. ドラムの取付け緩み点検 2. ドラムとライニングの隙間点検 3. ライニング磨耗点検 4. ドラム磨耗及び損傷点検	○	○ ○ ○ ○	隙間、整備基準 0.2～0.3mm ライニング厚さ 6.7mm 磨耗限度 2.4mm ドラム径 305mm		
	その他 1. 制動力制御装置の油漏れ点検 2. 制動制御装置、12ヶ月分解整備 リペアキット部品交換 3. 空気圧力上がり具合点検 4. 倍力装置(エアマスタ)12ヶ月分解 整備用リペアキット部品交換	○ ○	○ ○ ○ ○	600～700KPa エア・プレッシャ ゲージにて確認		
	保安部品 1. ブレーキホース点検・交換		○			
	フロントアクスル 1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)		
走 行 装 置	リアアクスル 1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)		
	ホイール 1. タイヤの空気圧力点検 2. タイヤ亀裂及び損傷点検 3. クリップボルト及びハブボルト緩み点検 4. ホイールデスク損傷点検 5. フロントホイールベアリングのがた点検 6. リアホイールベアリングのがた点検	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	ウレタンフォーム充填 締付トルク ハブ・ボルト 300～350N・m ホイール・ナット 420～490N・m		
	その他 1. ハブシール交換 2. アクスルシャフトオイルシール交換 3. ホイールベアリングのグリース交換		○ ○ ○			

点検記録 方 式	記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油液 補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
		✓	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		一 般 検 査	主 要 部 検 査	判 定 基 準	測定値 又は数量	点検・整備 内 容
動力 伝達 装置 案 内 輪 装 置 原 動 機	パワーシフトトランスミッション 1. オイル量点検 2. オイルクリーナ詰まり点検 3. 油漏れ点検 4. トルコンオイル交換	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	150ℓ		
	プロペラシャフト 1. 連結器の緩み点検 2. プロペラシャフト振れ点検 3. スプライン部のがた点検 4. プロペラシャフトジョイント及び ヨークへ給脂	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○			
	デフレンシャル 1. 油漏れ点検 2. デフオイル交換	○ ○	○ ○	34ℓ		
	ドライブシャフト 1. ねじれ及び亀裂点検		○	非破壊検査 (PT)		
	その他 1. デフレンシャル・ケースなど換気孔 清掃 2. 各部清掃	○ ○	○ ○			
	ホイール 1. タイヤの亀裂及び損傷点検 2. クリップボルト及びハブボルトの緩み 点検 3. ホイールデスクの損傷点検 4. ベアリングがた点検 5. 案内輪受梁及び車軸の損傷点検 6. ベアリング脱着点検、ベアリング グリース交換 7. タイヤ空気圧力点検	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	非破壊検査 (PT) タイヤ空気圧力 685±35KPa		
	本体 1. かかり具合及び異音点検 2. 低速及び加速状態点検 3. 排気状態点検 4. エアクリーナエレメント状態点検 5. シリンダヘッド及びマニホールド 各部締付け点検 6. 圧縮圧力点検 7. 弁隙間点検	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	アイドル回転数 880～420rpm 無色であること ドライ式のみ清掃 バルブ・クリアランス 吸気弁 0.4mm 排気弁 0.4mm		

点検記録 方 式	記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油液 補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
		✓	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		一 般 検 査	主 要 部 検 査	判 定 基 準	測定値 又は数量	点検・整備 内 容
原 動 機	潤滑装置					
	1. 油漏れ点検	○	○			
	2. オイル汚れ点検	○	○			
	3. オイル量点検	○	○			
	4. オイルクリーナの詰まり点検		○			
	5. エンジンオイル交換	○	○	一般検査 28ℓ 主要部分解 34ℓ		
	燃料装置					
	1. 燃料の量点検	○	○			
	2. 燃料漏れ点検	○	○			
	3. 噴射ノズル噴射圧力及び噴霧状態 点検		○	噴霧開始圧力 整備基準 230KPa		
	4. 供給ポンプ機能点検	○	○			
機	冷却装置					
	1. 水漏れ点検	○	○			
	2. 水量点検	○	○			
	3. ラジエータキャップ機能点検	○	○			
	4. ラジエータキャップ装着状態点検	○	○			
	5. ファンベルトゆるみ及び損傷点検	○	○	ベルトの張り 10～15mm		
	その他					
	1. 冷却水比重点検	○	○	凍結温度 -40℃		
	2. フューエル・フィルタ沈殿物排出		○			
	3. フューエルフィルタエレメント交換		○			
電 気 装 置	4. 燃料系統オーバフローバルブ点検		○			
	5. エアフィルタエレメント点検交換		○			
	6. フルフローオイルフィルタ エレメント交換		○			
	7. バイパスオイルフィルタ エレメント交換		○			
	8. オイルクーラコア洗浄		○			
	9. エンジンマウンティングクッション ラバーへたり点検		○			
	保安部品					
	1. フューエルホース点検		○			
	始動装置					
	1. ピニオン噛み具合点検	○	○			
電 気 装 置	充電装置					
	1. 充電作用点検	○	○			
	バッテリー					
電 気 装 置	1. 液量点検	○	○			
	2. 液比重点検	○	○	液比重1.22以下充電		

点検記録 方 式	記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給油液 補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
		✓	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		一 般 検 査	主 要 部 検 査	判 定 基 準	測定値 又は数量	点検・整備 内 容
電 気 装 置	電気配線					
	1. 接続部ゆるみ及び損傷点検	○	○			
そ の 他	その他					
	1. ストップスイッチの点検	○	○			
そ の 他	灯火装置					
	1. 作用点検	○	○			
の	2. 汚れ及び損傷点検	○	○			
	警音機					
一	1. 作用点検	○	○			
	エキゾーストパイプ					
般	1. 取付け緩み及び損傷点検	○	○			
	2. マフラ機能点検	○	○			
一	エアコンプレッサ					
	1. エアタンク凝水点検	○	○			
般	2. エアクリーナ詰まり点検	○	○	エンジン吸気用と兼用		
	3. コンプレッサプレッシャレギュレータ バルブ及びアンローダバルブ 機能点検	○	○			
般	4. 空気圧力点検	○	○	標準空気圧力 600～700KPa 470KPa以下 発車不可		
	車枠及び車体					
般	1. ドアロック機能点検	○	○			
	2. 緩み及び損傷点検	○	○			
般	その他					
	1. 各部給油脂状態点検	○	○			

金 円

[illegible]